

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-317412

(43) 公開日 平成7年(1995)12月5日

(51) IntCl⁹

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

E 0 5 C 17/28

E 0 5 D 15/22

E 0 6 B 3/38

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平6-110676

(22) 出願日 平成6年(1994)5月25日

(71) 出願人 000005005

不二サッシ株式会社

神奈川県川崎市中原区中丸子135番地

(72) 発明者 久恒元

神奈川県川崎市中原区中丸子135番地 不

二サッシ株式会社内

(72) 発明者 正治清勝

神奈川県川崎市中原区中丸子135番地 不

二サッシ株式会社内

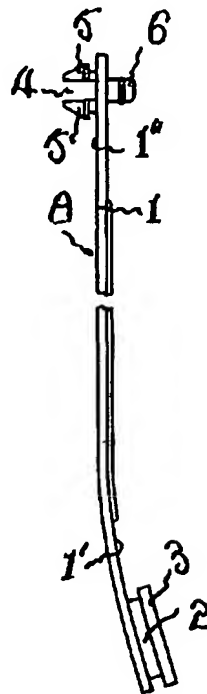
(74) 代理人 弁理士 土橋 秀夫 (外1名)

(54) 【発明の名称】 内倒し障子の合成樹脂製支持アーム

(57) 【要約】

【目的】 障子框に容易に組付けられるアームを提供する。

【構成】 一端を縦枠の上下方向に沿って変位可能に組付ける主体板1の他の一端側の一方の片面に、障子縦框に形成した取付孔に係止する一対の係止部片5、5を相対して突設する。係止部片5、5間に密嵌する挟入部片6を、主体板1の前記他の一端側の他の一方の片面側に、前記係止部片5、5間に位置するように突設し、この挟入部片6と前記主体板1を容易に分離可能に互いに接続する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 一端を竖枠の上下方向に沿って変位可能に組付ける主体板の他の一端側の一方の片面に、障子竖枠に形成した取付孔に係止する一対の係止部片を相対して突設し、該係止部片間に密嵌する挟入部片を、主体板の前記他の一端側の他の一方の片面側に、前記係止部片間に位置するように突設し、この挟入部片と前記主体板を容易に分離可能に互いに接続した、内倒し障子の合成樹脂製支持アーム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、上げ下げ障子窓の障子のガラスパネルを清掃するために、障子を一時的に内倒し状態に配してこれを支持するために用いる簡易な合成樹脂製支持アームに関するものである。

【0002】

【従来の技術】例えば、実開平5-42581号公報所載のように竖枠（窓枠側）および横枠（障子側）のそれぞれにスライダを配し、該スライダ間に支持アームをわたした構造になっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】前記の従来例はスライダを用いたものであるから必然的に構造が複雑となり、竖枠に対する取付け作業が煩雑となる。

【0004】本発明は、竖枠に対する取付け作業の容易性を意図して創案したものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】一端を竖枠の上下方向に沿って変位可能に組付ける主体板の他の一端側の一方の片面に、障子竖枠に形成した取付孔に係止する一対の係止部片を相対して突設し、該係止部片間に密嵌する挟入部片を、主体板の前記他の一端側の他の一方の片面側に、前記係止部片間に位置するように突設し、この挟入部片と前記主体板を容易に分離可能に互いに接続した構成とする。

【0006】

【実施例】図面は本発明に係る内倒し障子の合成樹脂製支持アームの一実施例を示し、図1は正面図、図2は一部の断面図、図3は使用状態を示す横断面図、図4は図3の一部の拡大図、図5は使用状態を示し障子を開放した状態の断面図である。

【0007】図中、Aは本発明に係る合成樹脂製支持アームで、支持アームAは、帯状の主体板1の一端側の片面1'に頸部2を介して鈎部片3を重設し、他の一端側の他の一方の片面1''に挟入間隙4を存して一対の係止部片5、5を相対して突設し、該係止部片5、5間に密嵌、すなわち、前記挟入間隙4に挟入する挟入部片6を、主体板1の前記片面1'に前記挟入間隙4の裏側に

位置するようにして突設し、この挟入部片6と前記主体板1を薄肉部7で接続し、挟入部片6の頭部6aに外力を負荷することによって両者6、1が容易に分離できるようにしたものである。

【0008】この支持アームAは、障子框20に設けた取付孔8に係止部片5、5を強制的に挿通させ、挟入部片6の頭部6aを工具で叩打すると薄肉部7はその外力の負荷によって切断し、それと同時に挟入部片6は挟入間隙4すなわち係止部片5、5間に挟入され、係止部片5の係止部5aの取付孔8に対する係止状態が確実に保持される。

【0009】なお、図示9は挟入部片6の周囲に設けた突条で、この突条9は係止部片5、5間の挟入状態を尚一層保持するものである。

【0010】また、前記の鈎部片3は竖枠21に設けた縦溝22の一対の前壁部片23、23で構成した開口部22aの開口幅より横幅が狭く、主体板1の長手方向に沿わせた縦幅を広くしたもので、開口部22aを通じて縦溝22に係合してある。

【0011】しかして、障子Bを支軸部26を中心にして回動内倒し操作を行うと、支持アームAの鈎部片3は障子Bの内倒し角度に追従して、縦溝22に沿って上昇し、かつ、支持アームAは係止部片5部を中心にして回動する結果、鈎部片3は縦溝22の前壁部片23、23の内側に係止して障子Bの内倒し状態は維持される。

【0012】なお、実施例の上げ下げ窓は、障子の上部両側に前記縦溝22を出入する上支持片を装置し、下部には縦溝22に摺嵌した摺動子に係合した下支持材を装置し、この下支持材に組付けた支軸を前記摺動子と通じて前記縦溝22に設けた透孔29に係止するようにし、操作片28を操作することによって透孔29から支軸先端を離脱させることにより、障子の縦動可能状態を得られ、内倒し開放するときは、前記上支持片を縦溝22より離脱して行うようにしてある。

【0013】

【発明の効果】本発明は前記の通りの構成であるから、障子竖枠に容易に組付けられるアームを提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】正面図。

【図2】一部の断面図。

【図3】使用状態を示す横断面図。

【図4】図3の一部の拡大図。

【図5】使用状態を示し障子を開放した状態の断面図。

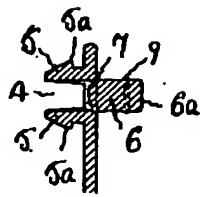
【符号の説明】

- | | |
|---|------|
| 1 | 主体板 |
| 5 | 係止部片 |
| 6 | 挟入部片 |
| 8 | 取付孔 |

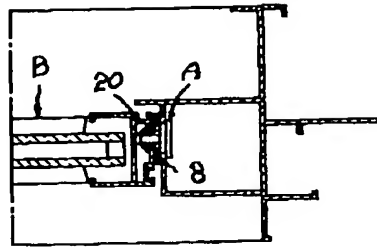
【図1】



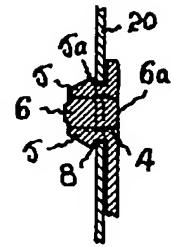
【図2】



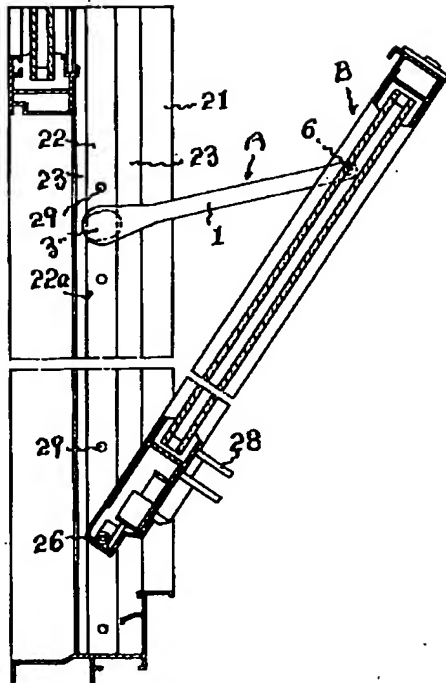
【図3】



【図4】



【図5】



DERWENT-ACC-NO: 1996-080904

DERWENT-WEEK: 199609

COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

**TITLE: Easily attached temporary retaining stay for openable
window - has one end which slidably engages vertical
window frame, and other end with two projections engaging
slot in window which are forced apart by central pin
NoAbstract**

PATENT-ASSIGNEE: FUJI SASH CO[FUJT]

PRIORITY-DATA: 1994JP-0110676 (May 25, 1994)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-
IPC				
JP 07317412 A	December 5, 1995	N/A	003	E05C
017/28				

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 07317412A	N/A	1994JP-0110676	May 25, 1994

INT-CL (IPC): E05C017/28, E05D015/22 , E06B003/38

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 07317412A

EQUIVALENT-ABSTRACTS:

CHOSEN-DRAWING: Dwg.5/5

**TITLE-TERMS: EASY ATTACH TEMPORARY RETAIN STAY OPEN WINDOW
ONE END SLIDE ENGAGE
VERTICAL WINDOW FRAME END TWO PROJECT ENGAGE SLOT**

WINDOW FORCE

APART CENTRAL PIN NOABSTRACT

DERWENT-CLASS: Q47 Q48

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1996-067294

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.